

授業科目	成人看護学概論	2 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	城丸瑞恵 (保健医療学研究棟 E209 号) e-mail : shiro.m@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	(春名純平)、(小野聡子)、(平間留美)		
概要	成人期にある対象の看護を実践するために、成人のライフステージにおける身体的諸機能の変化、心理的・社会的発達課題やライフサイクルがもたらす健康障害の概要について「生活者」の視点を踏まえながら学習する。また、理論を活用して成人期各期に特徴的な病態事例の看護展開方法について発達課題を視野に入れながら学習する。さらに成人の特徴や能力に応じたアプローチの必要性および健康の保持・増進・疾病予防の方法について学習する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ライフサイクルから見た成人期の特徴について説明できる。 2. 成人各期の身体的諸機能の変化について説明できる。 3. 成人各期の心理・社会的な発達課題について説明できる。 4. 成人保健の動向と健康管理の方法について説明できる。 5. 主な職業性疾病の原因と対策について説明できる。 6. 成人期の健康問題の支援に向けた理論活用の方法について述べることができる。 		
関連科目	成人看護方法 1、成人看護方法 2、成人看護方法 3、成人看護方法 4、成人看護実習 1、成人看護実習 2 が関連科目である。		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	95%	定期試験およびレポートの提出状況と記載内容で評価する。 レポート課題は講義開始時に提示する。
	レポート	5%	
教科書	①林 直子 [最新版] 「成人看護学概論」 南江堂		
参考書	指定なし		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	ガイダンス 成人期の特性と成人看護① ・成人を取り巻く今日の状況と看護の役割	事後：配布資料の確認	講義	城丸
2	成人期の特性と成人看護② ・ライフサイクルからみた成人期各期の特徴と成人看護の役割	事前：教科書 pp3-30 を読む 事後：配布資料の確認	〃	〃
3	成人期の特性と成人看護③ ・成人期の対象と健康問題(事例)	事後：配布資料の確認	〃	〃
4	成人期の特性と成人看護④ ・ライフサイクルからみた成人期各期の特徴と成人看護の役割 ・成人と生活の関連	事後：配布資料の確認	〃	〃
5	成人保健① ・成人保健の動向 人口構成、疾病の概況 ・ヘルスプロモーション、ヘルスプロテクション	事前：教科書 pp62-99 の確認 事後：配布資料の確認	〃	〃
6	成人保健② ・生活習慣病の予防対策・健康診断システム他	事後：課題レポート作成	講義 演習	〃

7	成人保健③ ・保健活動の実際(グループワーク)	事後：グループワークのまとめ	〃	〃
8	成人保健④ ・保健活動の実際(グループワーク) ・自殺予防のシステムと方法	事後：グループワークのまとめ	〃	〃
9	成人各期の発達段階と健康問題① ・職業性疾病の原因と対策	事前：教科書 pp100-112 の確認 事後：配布資料の確認	講義	〃
10	成人各期の発達段階と健康問題② ・青年期：発達課題と健康問題の関連	事後：配布資料の確認	〃	〃
11	成人各期の発達段階と健康問題③ ・壮年期：発達課題と健康問題の関連	事後：配布資料の確認	〃	〃
12	成人各期の発達段階と健康問題③ ・向老期：発達課題と健康問題の関連	事後：配布資料の確認	〃	〃
13	健康問題に対する援助方法① ・健康問題を持つ家族への援助	事後：配布資料の確認	講義 演習	城丸・ (平間)
14	健康問題に対する援助方法② ・専門職間の連携と協働、専門看護師・認定看護師の役割 ・チーム医療 ・まとめ	事前：教科書 pp264-269、277-285 の確認 事後：グループワークのまとめ	講義 演習	城丸・ (春名)・ (小野)
15	健康問題に対する援助方法③ ・成人期の健康問題支援に対する理論活用の意味 ・アンドラゴジー、自己効力、セルフケア理論などを用いた援助	事前：教科書 pp160-171 の確認 事後：グループワークのまとめ	講義 演習	城丸